

第5回 学校再編統合準備委員会 議事録

平成31年2月21日（木）
午前10時00分～12時00分
河合第二小学校 2階 図書室

出席者：高岡宏芳、佐野尚美、前田愛美、横尾美絵、楯澤繁一、森本恭一、久保正美、高橋建夫、音田美幸、岡野宏司、中西敬雄、苧木達司、村井 亮、原井栄一、佐藤政幸（敬称略）

事務局：竹林信也、井筒 匠、上村欣也、吉村勝典、松本武彦（敬称略）

【議事】

（1）通学部会からの提言について

※原井副委員長（通学部会長）から資料1を用いて説明

（高岡委員）

街路樹について、撤去後は切り株を残さずにフラットにしてもらえるのですか。

（松本主事）

フラットにします。

（井筒部長）

中山台自治会から同意をいただいた上で実施したいと考えています。

（森本委員）

3月に中山台自治会の総会がございますので、議題にあげてもらいます。

両校の登下校支援ボランティアとの連絡調整も必要と考えますが、通学の経路となる地域の自治会として、特に防犯部では協力することを共通認識していることを報告します。

（高橋建夫委員）

高塚橋の歩道について、車道との分離はどのような形状で行うのですか。

（松本主事）

具体的には設計業務のなかで決定していくことになっていきますが、ガードレール若しくは縁石によって車が進入できないように物理的に分離することを考えています。

(井筒部長)

安全対策については、通学路にあるエデンの園にも急な腹痛などで困っている児童の対応や交通安全への協力をお願いしています。通学支援ボランティアの皆さまともどのような形で子どもを見守っていくかをこれから検討していきたいと思います。

また、「子ども110番の旗」についても、改めて定義を見直していきたいと考えています。

(横尾委員)

校区の選択について、いつ頃広報で周知される予定ですか。

(松本主事)

決定事項については「再編だより」として4月には広報誌に掲載したいと考えています。二小と三小の保護者には各戸配布する予定です。

実施時期は平成32年4月からになると考えています。

(横尾委員)

考える時間が必要なので平成31年度の1学期中には保護者に行き渡るようにしてください。

(松本主事)

はい。校区については二小への就学を基本として、申し出のあった世帯について一小に卒業まで就学してもらうことを想定しています。

(佐野委員)

一小に通う場合の通学路はどのようになるのですか。

(松本主事)

現段階で明確な経路案は無いが、佐味田川を渡る橋はスーパーマーケット万代の近くの橋と佐味田方面の子どもが横断している橋があります。この2ヶ所への接続を想定しています。

(高岡委員)

G P S等について、費用はどの程度かかりますか。

(松本主事)

いくつかの業者と折衝しており、設置費用については安価に収めることができそうです。初期登録料や毎月の利用料については利用する保護者に負担いただくことになります。

(高岡委員)

利用するかどうかは保護者が選択できるのですね。

(井筒部長)

はい。行政側で環境を整えている事例は香芝市、天理市、生駒市など県内でも増えてきています。

(松本主事)

現在、交渉を進めている業者は大阪府、京都府、兵庫県でも実績のある会社です。

(高岡委員)

歩道について、街路樹を撤去するところ以外にも痛みのあるところがあるので、そちらも対応してもらいたいと思います。

(松本主事)

点検して対応します。

※通学部会からの提言書を承認し、準備委員会からの答申とすることを確認

(2) 各部会からの報告

※総務部会について、村井委員（総務部会長）から資料2～5を用いて説明

※PTA部会について、佐藤委員（PTA部会長）から資料6を用いて説明

※学校分科会について、上村次長から資料7を用いて説明

(中西委員)

来年度の交流活動の予定について、現在、学校では来年度の年間行事計画を立てているところですが、今年はゴールデンウィークが10連休になることもあり、教育課程の調整、それに沿った内容の校外学習を行うための日程調整、施設予約、交通手段の確保などが難しい状況になっています。そのために予定が変更になる可能性が有ることをお知りおきください。

(楯澤委員)

交流は具体的にどのように行われているのですか。

(岡野委員)

例えば「秋みつけ」では学習の一環で野外に出て季節の草花を採取したりする機会があります。通常では学校の中庭や近くの公園で行うのですが、この学習を両校の間にある中山田池公園などで合同実施しています。

公共施設の見学や街についての学習でも同様に、時間を調整して共に学習する機会を設け、顔合わせをしてレクリエーションなどを行っています。

(中西委員)

1月に行われた3年生の交流では施設見学の後、施設横の広場で両校が入り混じったグループを形成して自己紹介やレクリエーションが行われていました。

(音田委員)

学年によって回数に差がありますが、どの学年も一度は行われるのですか。

(岡野委員)

交流活動はカリキュラムに関連した学習のなかで交流の場を持つことを大原則に行っています。一緒に遊ぶことだけを目的に集まることは出来ないので、どうしても学年によってバラつきがあります。11月にはプレ登校を予定していますので、その時には全ての学年で交流が行われます。

(2) 各部会からの報告

※来年度の取組みについて、上村次長から資料8を用いて説明

(高岡委員)

地域ボランティアとの意見交換会について、ボランティアだけでは片寄りが出てくる部分もあるので自治会からも参加いただけるように調整をお願いしたい。

(松本主事)

各自治会によって組織形態が違うので、まずは各自治会に投げかけて調整していきます。

(音田委員)

安全対策について、近隣の方々になかなか周知しきれていないのではないかと。

(森本委員)

今回の統合の件は町内のおおよその方が認識していると思います。中山台自治会でも一方通行規制については全員が賛成しているわけではなく反対する方もおられるが、総会に諮ったうえで協力を同意している。

また、そのことは自治会で回覧もされている。

(苧木委員長)

最後に本日の会議内容を取りまとめさせていただきます。

まず、通学部会から提言書が提出され、その内容が承認されました。総務部会からは校歌の作成についての説明。PTA部会からは会則等の制定についての説明。学校分科会からは今後の交流活動について説明いただきました。

最後に来年度の取組みについての報告をいただきました。

(3) 次回の会議について

※6月中旬以降を予定

(松本主事)

委員の皆さまには平成32年3月までの委嘱状を交付していますので来年度も引き続きお願いしたいと考えていますが、PTA役員の方などで役職を代わられる方につきましては、後任の方のお名前等と併せて私までご連絡いただきたいと思いますのでよろしく申し上げます。1年間ありがとうございました。

(苧木委員長)

活発なご意見をいただきありがとうございました。これをもちまして第5回学校再編統合準備委員会を終了させていただきます。ありがとうございました。